

この中間株主通信は、当社製品を活用して作りました



社内の古紙を



乾式オフィス製紙機 PaperLab

「再生」し



高速ラインインクジェット複合機

本紙の内容を「印刷」し



株主の皆様にお届けしました

連結決算ハイライト

売上収益は、半導体などの部品調達難や物流遅延による製品供給不足が第1四半期から第2四半期にかけて徐々に改善が見られたこと、値上げによる高値販売、デバイス事業における市場需要の継続、さらに円安進行による為替のプラス影響があったことで、前年同期を上回る6,331億円（前年同期比15.0%増）となりました。事業利益は、増収となる一方、部材費や輸送価格などの

高騰による製造コストアップの影響が大きく、広告販促費を中心とした費用抑制は継続したものの、前年同期並みの495億円（同0.4%減）となりました。営業利益は、主に米ドル高の進行による為替差益の計上などがあり、591億円（同22.9%増）、税引前利益は717億円（同49.9%増）となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は503億円（同38.0%増）となりました。

売上収益



事業利益



親会社の所有者に帰属する当期利益



事業セグメント別の概況

* 売上収益構成比率は、各報告セグメントの売上収益を、各報告セグメント売上収益合計（「全社費用・その他」を含まない）で除して算出しています。

プリンティングソリューションズ事業セグメント

売上収益 **4,131** 億円
(前年同期比10.0%増)

セグメント利益 **379** 億円
(前年同期比27.8%減)

売上収益
構成比
65.0%

ビジュアルコミュニケーション事業セグメント

売上収益 **1,091** 億円
(前年同期比35.4%増)

セグメント利益 **191** 億円
(前年同期比107.3%増)

売上収益
構成比
17.2%

マニュファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメント

売上収益 **1,132** 億円
(前年同期比18.7%増)

セグメント利益 **180** 億円
(前年同期比59.2%増)

売上収益
構成比
17.8%



パーパス

「『省・小・精』から生み出す価値で
人と地球を豊かに彩る」を旗印に
迷うことなく前進していきます

代表取締役社長
CEO

小川 恭範

私たちのパーパス

「省・小・精」から生み出す価値で 人と地球を豊かに彩る

「省・小・精」から生み出す価値

「省・小・精」にこだわった製品やサービスが、顧客価値として世界に拡がることで、社会価値を生み出します。



私たちエプソンは、2022年5月に創立80周年を迎えました。創業以来培ってきた「省・小・精の技術」をベースに、お客様の期待を超える商品・サービスをお届けするべく、創造と挑戦を重ねてきました。

現在、気候変動や新型コロナウイルスをはじめ、社会はさまざまな課題に直面しています。人々がより豊かな生活を求める中で、物質的、経済的な豊かさに重点が置かれ、どちらかという、自分たちだけが豊かになるという考えに、多くの社会課題の原因があったのかもしれませんが。しかし、これからは自分たちだけでなく、地球全体がより豊かになること、物質的、経済的な豊かさだけでなく、精神的な豊かさ、文化的な豊かさも含めた「こころの豊かさ」が望まれるのだと思います。

エプソンがこれまで大切に磨き上げてきた「省・小・精」とは、技術のみでなく、無駄を省き、より小さく、より精緻にするという考え方であり、そこからより大きな社会的な価値を生み出せると信じています。すなわち、“Less is more”という考え方です。これからもエプソンならではの「省・小・精」にこだわり続け、そこから生み出される大きな価値で、地球環境問題をはじめとするさまざまな社会課題の克服に立ち向かい、人と地球が豊かに彩られる未来を共に実現していきたいと考えています。

こうした想いを込め、この度2022年9月に、エプソンのパーパス「『省・小・精』から生み出す価値で、人と地球を豊かに彩る」を制定しました。エプソンは、お客様やパートナーの皆さまと共に「人と地球を豊かに彩る」ことを目指します。

エプソンは、豊かな自然や文化に恵まれた信州で誕生しました。

そんな私たちが抱き続けてきたもの、それは「省・小・精」の技術で、人々の暮らしを豊かにしたいという想い、そして、自然の豊かさを守り、未来へつないでいきたいという強い想いです。

これまで世界に先駆けてフロンを撤廃するなど、つねに社会課題に目を向け、誠実に取り組んできました。

そのなかで追求してきたエプソン独自の「省・小・精」。

大きいこと、量が多いことだけが豊かさではない。省くこと、小さくすること、精緻さを突き詰めること、

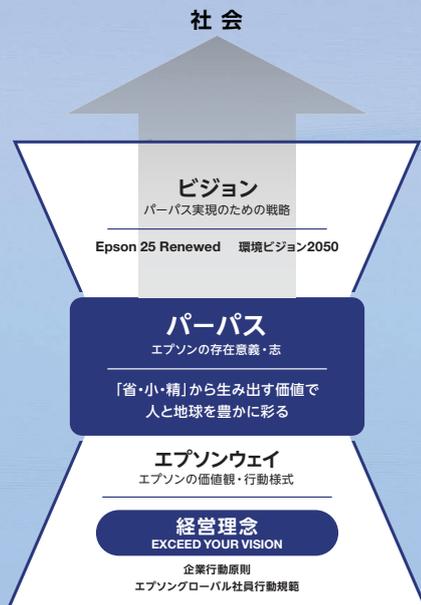
これこそが、自然環境にやさしく、人々のこころを豊かにできるものだと信じています。

「省・小・精」から生み出す、より大きな価値で、人と地球を豊かに彩っていききたい。

私たちは、そんな想いを実現していきます。

理念構造の考え方

エプソングループのあらゆる企業活動の中心にはパーパスがあります。エプソンウェイの普遍的な考え方である経営理念を礎とし、ビジョンを実現することで社会へと新しい価値を提供します。



社会への拡がり

パーパスの実現は、エプソングループの従業員だけでは成し得ません。お客様やパートナー、社会へと共感を広げていくことで、地球環境の保全や文化の発展に貢献します。そして、人と地球が豊かに彩られる未来を皆さまと共に実現していきます。



会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	セイコーエプソン株式会社 (SEIKO EPSON CORPORATION)
創立	1942年5月18日
本社	〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号 TEL: 0266-52-3131 (代表)
本店	〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号JR新宿ミライナタワー TEL: 03-5368-0700 (代表)
資本金	532億4百万円
従業員数	連結: 82,873 人 単体: 12,983 人
グループ会社	80社 当社含む国内 19社 海外 61社

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日

株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
未払配当金の支払い、支払明細発行の お問い合わせ先・郵便物送付先 ^{*1}	(お問い合わせ先) 東京都府中市日鋼町1番地1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-232-711 (通話料無料) (郵便物送付先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座管理機関	〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
特別口座に記録された株式に関する各種 お手続きのお問い合わせ先・郵便物送付先 ^{*2}	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-288-324 (通話料無料)
公告掲載方法	電子公告により行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
公告掲載アドレス	https://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/7/6724/index.html

*1 住所氏名変更・配当金振込先指定(変更)等の事務手続きについては、お取引の証券会社等にお問い合わせの上、所定の変更届等を提出してください。

*2 特別口座にて管理されている単元未満株式(100株未満)の買取りの際には、買取り請求書を上記「みずほ信託銀行株式会社 証券代行部」にご請求の上、同行にて所定の手続きを行ってください。

2023年3月期配当金について

中間配当 **31円**

期末配当(予想) **41円***

年間配当(予想) **72円***

* 記念配当10円含む

自己株式の取得について

2022年5月19日開催の取締役会において、取得期間を2022年5月20日から2023年5月19日までとする自己株式の取得(上限金額300億円または上限株数3,300万株)を決議しています。

社外からの評価

 <p>FTSE4Good Index Series 英国(2022年6月) https://www.ftse.com/products/indices/FTSE4Good</p>	 <p>FTSE Blossom Japan Sector Relative Index</p>	 <p>FTSE Blossom Japan</p>	 <p>2022 健康経営銘柄 Health and Productivity</p>
<p>2022 CONSTITUENT MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数</p>	<p>2022 CONSTITUENT MSCI 日本株 女性活躍指数 (WIN)</p>	 <p>PLATINUM 2022 ecovadis Sustainability Rating</p>	 <p>S&P/JPX カーボン エフィシエント 指数</p>
		 <p>CDP SUPPLIER ENGAGEMENT LEADER 2021</p>	 <p>CDP A LIST 2021 CLIMATE WATER</p>

詳細な内容は
こちらを
ご覧ください



● 投資家の皆様へ
<https://corporate.epson/ja/investors/>



● サステナビリティ
<https://corporate.epson/ja/sustainability/>



セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号 TEL: 0266-52-3131 (代表) <https://corporate.epson>



用紙の再生および印刷は、障がい者雇用の促進を図る
特別子会社エプソンミズベ株式会社で行っています